

『これからも会の発展に力を注いでいきたい』
日本身体障害者団体連合会表彰を受賞

Focus Vol.49

長洲町でキラリ輝く人たち

まえ だ もり ひこ
前田 守彦さん
(82歳 出町)

- 長洲町身体障害者福祉協議会 会長
- 玉名郡身体障害者福祉協議会 副会長
- 長洲町社会福祉協議会 理事

略歴

昭和43年8月 身体障害者手帳の交付を受ける
昭和44年4月～平成7年3月
長洲町身体障害者福祉協議会 事務局長
平成7年4月～
長洲町身体障害者福祉協議会 会長
平成13年5月～平成28年3月
玉名郡身体障害者福祉協議会 会長
平成14年5月～平成18年5月
熊本県身体障害者福祉団体連合会 理事
平成28年4月～
玉名郡身体障害者福祉協議会 副会長



「ここまでやってこられたのは役員を始めとする全ての人たちのご理解とご協力のおかげです」と笑顔で話す前田さん。長年にわたって障害のある人々の福祉の充実や社会参加・自立への支援に尽力してきた。その多年にわたる功績が認められ、5月31日に岐阜県で開催された第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会で社会福祉法人日本身体障害者団体連合会表彰を受けた。全国で55人が表彰を受け、熊本では唯一の受賞となった。

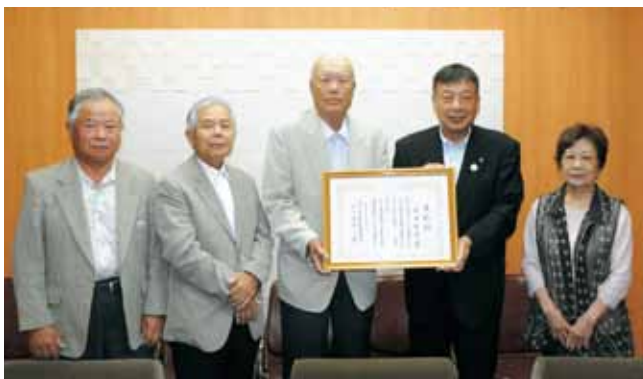
「当時は手帳の交付を受けたら協議会の会員になるのが普通の流れだったんです」と当時を振り返る。以降、熊本身体障害者福祉団体連合会理事や玉名郡身体障害者福祉協議会会長を歴任し、現在も町協議会の会長、郡協議会の副会長として活動に取り組み、球技大会やカラオケ大会などのスポーツ・文化活動に力を注ぐ。

「近年では町の会員数も減ってきた。一時は600人程度いた会員も今では約120人くらいですよ。会員の高齢化も進んでいるんです」と危機感を話す前田さん。「町、郡、県、全国へと繋がる組織なので終わらせるわけにはいかない。団結力のある組織へと充実させていきたい」と次世代の参加を課題に掲げる前田さんは常に先を見据えている。

キラリ輝く人を探しています

長洲町で頑張っている人または世界・全国で活躍する長洲町出身の人を広報ながすで紹介しします。詳しくはお問い合わせください。

☎ まちづくり課 企画調整係
☎ (78) 3239



中逸町長へ受賞を報告する前田会長と町身体障害者福祉協議会の役員たち
(左から宮本事務局長、吉川副会長、前田会長、中逸町長、本田副会長)